

2017年（平成29年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	I 府民の参加・行動	施策No.	1	施策名	効果的な情報発信
目的、内容	各主体（府民、地域団体、事業者）に対して、環境データや環境行動への参加につながる情報をわかりやすく的確に発信し、「あらゆる主体が参加行動する社会」の実現のための基盤を構築する。				
副次的効果、外部効果等	ESD（持続可能な開発のための教育）の視点による多様な主体の連携により、地域や地球の課題解決に向けた市民と地域の力の向上に資する。				
関係法令、行政計画等	①環境教育等促進法（2011 改正公布）：環境保全活動・環境教育の一層の推進、幅広い実践的人材づくりと活用を図る。 ②府環境教育等行動計画（2012 年度策定）：本計画の行動計画。施策の柱に「情報基盤の充実と連携の強化」「普及啓発」を掲げる。				
国等の政策、社会情勢等	①2012 年 6 月閣議決定「環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の推進に関する基本的な方針」において、環境の取組みを進めるため「必要な情報を有する主体は、その情報の提供、共有に積極的に努め」なければならないと記述。 ②多様な情報媒体、特にインターネットを通じて、多様な主体から様々な環境情報が提供されている。このため、行政の情報だけでなく多様な主体が発信する情報を収集・整理し、アクセスしやすく見やすい形での受け手のニーズを考えた発信の工夫が必要。				
（参考） 「講じた施策」に記載した施策事業コスト	2014 年度（決算額）（千円）	2015 年度（決算額）（千円）	2016 年度（決算見込額）（千円）		
	2,163	1,110	0		
※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。					
取組指標及び実績 （施策効果の定量評価）	名称	把握方法	実績		
	① 環境情報に接した府民の割合	府インターネットモニターアンケート（参考値*）。	環境情報源（府以外も含む）として インターネット情報に接した：14.6%（2015 年）、15.5%（2016 年） パンフレットなど紙媒体に接した：13.7%（2015 年）、16.7%（2016 年）		
	② 府の環境情報サイトへのアクセス数	エコギャラリーのページの閲覧数	17 万件（2014 年度）、16 万件（2015 年度）、16 万件（2016 年度）		
※本アンケートの回答者は民間調査会社のインターネットユーザーであり、無作為抽出サンプルのように「府民全体の縮図」ではないため、本結果は府民の状況を統計的に反映したものではなく、参考値として扱う。（レポート No.2 以降も同様。）					
「主な施策」の 進捗状況	施策の内容	進捗状況*	主な事業の名称	事業の実施状況	
	環境教育ポータルサイトの充実	☆☆	「エコあらかると」の運営	掲載情報件数 824 件（2014 年度末） 849 件（2015 年度末） 900 件（2016 年度末）	
	環境関連データの収集・調査研究を進め最新情報の提供	☆☆	-	環境モニタリング情報等の速やかな Web 発信を行っている。	
	情報発信ツールごとの効果的な情報発信	☆☆	環境情報サイトの管理運営	・「エコギャラリー」等のページの管理・更新 ・「エコギャラリー」のキーワード検索の充実及び周知	
			メールマガジン「大阪府環境イベント情報配信サービス」の配信	配信件数 2014 年：7 件 2015 年：8 件 2016 年：10 件 登録者数（年度末） 2014 年：1072 件 2015 年：1193 件 2016 年：1311 件	
		環境白書の作成・配布	巻頭特集など理解し易い内容作成に努め、ホームページで公開。 また、毎年点字版を作成し、市町村・保健所・盲学校等に配布。		
※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗/☆☆計画どおり/☆計画以下の進捗/△計画とは異なる事業内容で進捗					
評価	施策目的の達成状況	一部想定以下の進捗	取組指標値②については、低い水準であるとともに、やや減少している。		
	事業・工程の進捗状況	概ね計画どおり進捗			
計画見直し又は改善事項		見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等		
	目標	-			
	施策の方向・主な施策	無			
	工程表	-			
	その他の改善事項	有	取組指標値の向上に向け、より一層の取組推進を検討。		
関係課室	環境農林水産総務課、エネルギー政策課				
環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて		評価結果について		計画の見直し又は改善方針について
	2015 及び 2016 年については、概ね妥当。2014 年の実績が明示されていないのは府政モニターが対象の調査であるので数値を比較できないためと思われるが、2014 年を含めるとすると、適正さについて判断できかねる。		事業の実施状況が説明不足の印象を受けるが、事業が遅滞なく適正に実施されていると理解すれば、概ね妥当。		指標 2 が想定以下となっている一方で、「環境情報サイトの管理運営」の事業内容は「管理・更新」で「計画どおり」の評価となっている。この「サイトの管理運営」事業内容について、「サイトの利用しやすさ」、「周知手法」を加える等、検討してはどうか。※修正対応済（事務局）